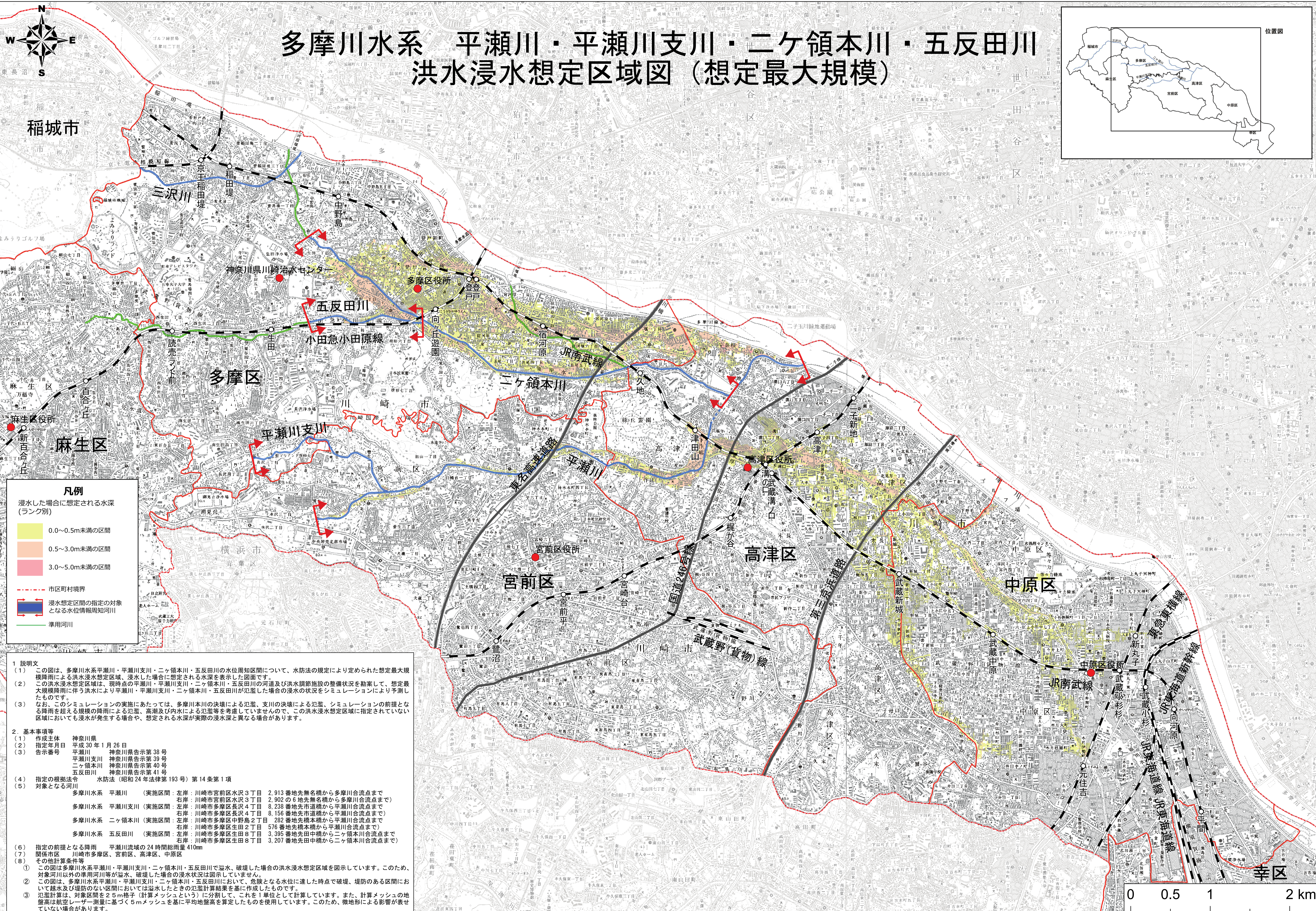
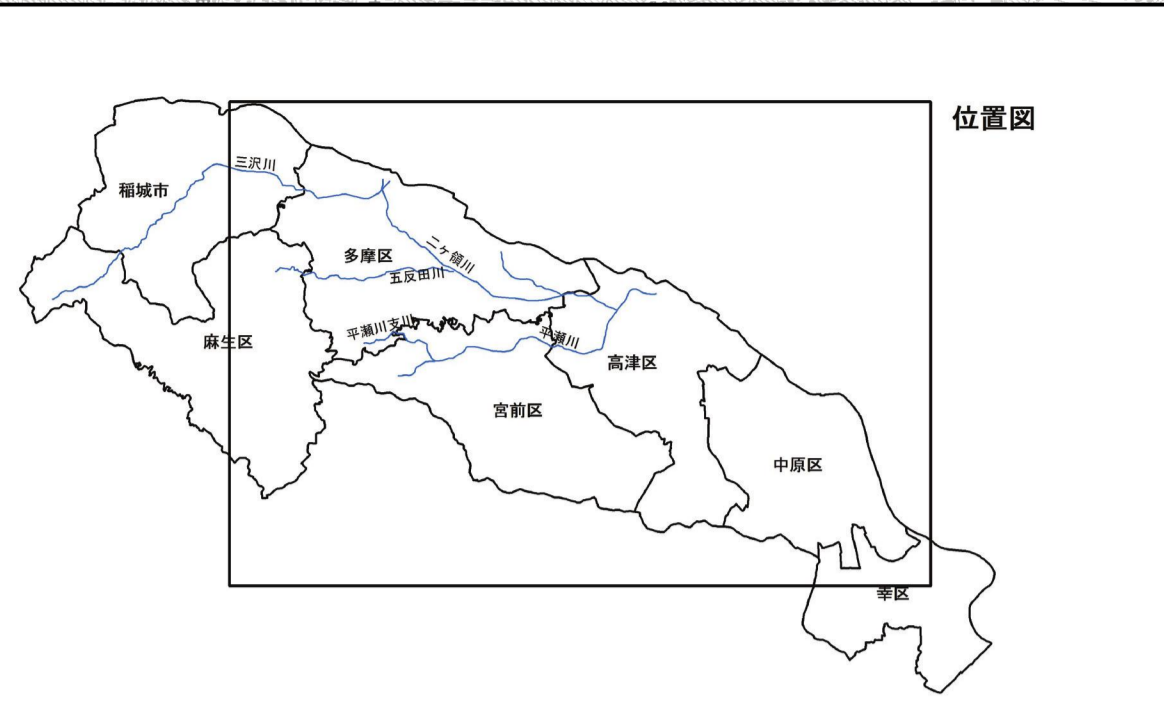


# 多摩川水系 平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



**凡例**

浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

- 0.0~0.5m未満の区間
- 0.5~3.0m未満の区間
- 3.0~5.0m未満の区間
- 市区町村境界
- 浸水想定区間の指定の対象となる水位情報周知河川
- 準用河川

**1 説明文**

(1) この図は、多摩川水系平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川の水位周知区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、現時点の平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川に氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、多摩川本川の決壊による氾濫、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

(1) 作成主体 神奈川県  
 (2) 指定年月日 平成30年1月26日  
 (3) 告示番号 平瀬川 神奈川県告示第38号  
 平瀬川支川 神奈川県告示第39号  
 二ヶ領本川 神奈川県告示第40号  
 五反田川 神奈川県告示第41号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項  
 (5) 対象となる河川

多摩川水系 平瀬川（実施区間：左岸 川崎市宮前区水沢3丁目 2,913番地先無名橋から多摩川合流点まで 右岸 川崎市宮前区水沢3丁目 2,902番地先無名橋から多摩川合流点まで）	多摩川水系 平瀬川支川（実施区間：左岸 川崎市多摩区長沢4丁目 8,238番地先市道橋から平瀬川合流点まで 右岸 川崎市多摩区長沢4丁目 8,156番地先市道橋から平瀬川合流点まで）
多摩川水系 二ヶ領本川（実施区間：左岸 川崎市多摩区中野島2丁目 282番地先橋本橋から平瀬川合流点まで 右岸 川崎市多摩区生田2丁目 576番地先橋本橋から平瀬川合流点まで）	多摩川水系 五反田川（実施区間：左岸 川崎市多摩区生田8丁目 3,395番地先田中橋から二ヶ領本川合流点まで 右岸 川崎市多摩区生田8丁目 3,207番地先田中橋から二ヶ領本川合流点まで）

(6) 指定の前提となる降雨 平瀬川流域の24時間総雨量410mm  
 (7) 関係市区 川崎市多摩区、宮前区、高津区、中原区  
 (8) その他計算条件等

① この図は多摩川水系平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川で溢水、破堤した場合の洪水浸水想定区域を明示しています。このため、対象河川以外の準用河川等が溢水、破堤した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、多摩川水系平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川において、危険となる水位に達した時点で破堤、堤防のある区間において越水及び堤防のない区間においては溢水したときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は、対象区間を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量に基づく5mメッシュを基に平均地盤高を算定したものを使用しています。このため、微地形による影響が表されていない場合があります。

